

大島衆議院議員
国政レポート

日立グループ議員団会長 衆議院議員 大島 章宏



政権交代で国民の生活を 支える政治を実現

—市場原理主義社会から**共生社会**へ—

新年明けましておめでとうございます。皆さんには、民主党はじめ日立グループ議員団に対するご支援を頂きましてありがとうございました。

国民第一の政治のため 政権交代が必須

本来ですと、昨年内に解散総選挙が行われ、政権交代を実現させて、



ネクスト内閣の一員として国会で政策提言

「国民の生活が第一」の政治を実施するスタートの年としての新年を迎える予定でした。ところが、麻生総理は時代の流れを無視し、総理のイスにしがみつきの解散総選挙を先送りしているために、残念ながら実現していません。しかし、麻生総理がどんなに政権の座にしがみつこうとも、今年は総選挙を実施しなければなりません。いよいよ「国民の生活が第一」の政治を実現する時を迎えます。

現在の日本は、昨年のサブプライムローン問題を発端として、これまで自民政権が押し進めてきた市場原理主義（新自由主義）経済の問題点が次々と明らかとなりました。アメリカを中心とした新自由主義の時代は終焉し、世界は今、新しい経済秩序を求めて動き始めていますが、この新しい経済秩序を築くまでには10年の歳月を要するだろうと予測されています。2001年に誕生した「小泉政権」は、「規制緩和」「官から民」の言葉に象徴される「市場原理主義の政治」をマスコミ総動員でごり押しし、「改革」と称して「後期高齢者医療制度」「郵政民営化」「三位一体改革」に代表されるように、国民生活の秩序、日本のふるさとの秩序をことごとく破壊し、国民生活を混乱させ、今日に至っています。

自民政権は国民生活を 混乱させるばかり

「今年こそ、日本も
Change!

今年こそ、日本も
Change!

地方分権社会を実現し 安心して暮らせる社会へ

今年は、市場原理主義社会から共生の社会への転換する歴史的な年となります。皆さんと共に、政権交代を実現し、税金の無駄使いを一掃して、年金、医療、介護、教育など国民生活を支える基盤に税金を重点的に投入致します。同時に、自治体への権限と財源の移譲を図り、地方分権社会を実現し、みんなが安心して暮らせる社会を実現させましょう。そして、みんなが働きがいのある仕事を得られ、人間らしい生活をする事ができる社会を実現しましょう。それは、国民の皆さんの行動により実現できます。総選挙並びに各地域での自治体議員選挙に対するご支援をよろしくお願いいたします。私も全力で戦い抜きます。皆さんのご多幸をお祈り申し上げます

今号の読みどころ

- p.1 : 大島衆議院議員国政レポート さあ、政権交代だ！
- p.2-4 : 議員団レポート、幹事長の主張 各地での議員団の活躍
- p.5-6 : 議員団一覧 2009年もみなさんのために頑張ります

家庭教育と理科学習のサポートを開始

新たな教育課題へのチャレンジ！

青木 俊一 日立市議会（日立支部）

子どもたちを取り巻く社会構造の急激な変化に対処するため、全国に先駆けて家庭教育の向上を目指し、家庭教育サポーター3名を配置しました。その役割は就学前の子どもを持つ保護者を対象に、家庭教育や子育てに関する学習機会や学習情報の提供をはじめ各種相談業務を行うものです。

具体的には、親同士が気軽に子育てを話し合える「おしゃべりティータイム」や専門家を招いて「ともそだち講座」の学習会を開催しています。教育の根幹である家庭教育の大切さを、改めて理解してもらおうきっかけづくりを広めていくべきと考えています。

次に日本人が得意であった科学的応用力が、世界的に見て大きく落ち込んでいます。本市では、基礎である理科教育の指導力強化と子どもたちの興味を高める取組みとして、小学校の理科の授業に支援講師の配置を進めています。

平成20年度は10名まで講師を増員し、観察や実験などの体験型授業を中心に、チーム・ティーチングを行っています。また、企業OBによる備品整理など、理科教室改革も始めました。

企業城下町の日立市ならではの取組みとして、市民一体となって子育てに取組みます。



家庭教育サポーターによる「おしゃべりティータイム」



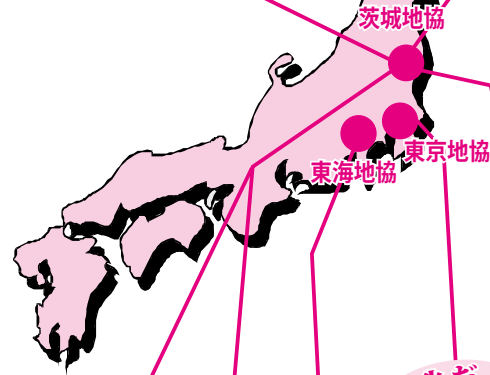
理科の授業で実験を行う支援講師と生徒たち

市政だより



議員活動レポート

日立グループ議員団所属議員のそれぞれの取組みを紹介します



市政だより



廃食用油のバイオディーゼル燃料で作業車両運行開始

持続可能な循環型社会の構築へ

三瓶 武 ひたちなか市議会（水戸支部）

ひたちなか市は、天ぷら料理などに使用された廃食用油を再利用する、バイオディーゼル燃料（BDF）の本格活用に向けて、10月29日からごみ収集車などの燃料としてBDFの利用を始めました。当面は、作業車両など計7台を試験運転として運行し、来年度からはBDFに適合する18台での活用に踏み出す予定であり、近い将来には、ひたちなか海浜鉄道での使用も検討しています。

10月1日より家庭から出る廃食用油の回収を開始し、収集場所は公

民館を中心に市内の公共施設22ヶ所で、約1ヶ月で回収ボックスに計約440リットルが集まりました。また、市内小中学校の給食室からも約1200リットルを回収し、BDFを活用することで、さまざまな資源の再利用にもつながることが期待されます。

当面は、市民から年10,000リットル、学校給食から年20,000リットルの計30,000リットルの廃食用油回収を図り、市内業者で精製し24,000リットルのBDFを生み出す計画で、将来的には公用車のB

DF使用100%を目指しています。今後もBDF活用の推進と更なるごみの減量化を市に提言し、持続可能な循環型社会の構築に取り組んでいきます。



試験的にBDFを燃料とするごみ収集車

市立病院の経営健全化プランを策定

病院経営の抜本見直しが急務

西野 英夫 北茨城市議会（日立支部）

医師不足の偏在化の影響で病院経営が悪化したことにより、経営健全化プランを策定し、赤字幅の圧縮を進めてきました。議会では、平成17年度から病院問題特別委員会（議員全員が委員）で医師確保や運営方法の提言などを展開してきました。

しかし、平成19年度の決算によると、不良債務：約7億5,000万円、一時借入金残額：約12億3,000万円、年度末企業債残高：約1億8,000万という経営状況でした。このため、国が平成20年度に限

り発行を認める「公立病院特例債」7億5000万円の発行を、県内では唯一、北茨城市が総務省に申し出ました。

特例債を発行できれば、長期間（約7年）にわたり償還することが可能になり、一時的な財政負担は軽減されます。しかしながら、年間約1億1千万円の返済が義務付けられます。

返済計画を厳守するためには、①一層の経営効率化、②地域医療機関の再編・ネットワーク化、③自治体病院経営形態の見直しが不可欠です。①②は今までも

進めてきましたが、効果は前述のとおり、経営形態の抜本的な見直しなどを慎重にかつ、迅速に実行しなければならないと考えます。



再建が急務の市立病院

市政だより



市政だより



第二庁舎増築と議会活性化調査特別委員会の設置

行政運営の効率化と機能性を追求

森田 稔 甲斐市議会（ルネサス甲府）

平成の大合併から甲斐市も5年経過する中で、市役所庁舎の建設について、今日まで協定時やその後の新市建設計画策定時等に検討が進められてきたところがあります。その中で「新市の庁舎整備については多様な行政課題に的確に対応し、行政サービスの一層の向上を図るため将来的な課題として検討していく。」とされ、重点プロジェクトに新庁舎整備事業として掲げられました。

そして、19年度から庁舎増築事業検討委員会が発足し議会からも4名が委員として参画し、庁舎建設については、協働、供創関係の観点から市民参加と意見交換の機会を設け合意形成を図り事業を推進し、整備の時期、財政面を勘案する

中で、効率的な行政の執行に向けて、早期の建設を目指すことで合意が図られました。

私としては、住民サービスの確保や支所機能が低下しないよう市民の目線に立ち注視していきたいと考えます。

また、議会活性化調査特別委員会は地方分権が進むなかで、改革への一步を目指して設置されるもので、議長の私的諮問機関「議会活性化研究会」を改め、議会の正式な委員会としてよりスピーディーに、活性化を進めるもので、私が委員長として任命され、次の案件について今後議論を深めていくこ

とになりました。

- 1、議員定数に関すること
- 2、一問一答方式に関すること
- 3、本会議放映に関すること
- 4、答弁書の事前配布に関すること

私は、市民に開かれた議会を目指して、地方議会から改革を進めるべきと考えていますので全力で取り組む覚悟です。



本庁舎として機能が集約される第二庁舎

保育所統合と民間運営の導入

サービスの整った保育所を効率的に運営

和田 正美 かすみがうら市議会（日立建機土浦）

かすみがうら市霞ヶ浦地区の保育所が、来年4月から3カ所での運営となります。現在6カ所ある公設公営の保育所を、1カ所を公設公営で残し、5カ所を民設民営の民間施設として2カ所に統合します。

保育所を統合することは、効率的な運営が図られることはもとより、当市の厳しい財政状況の中での大変有効な手段であると考えられています。

民設民営の施設は、定員100名と定員150名で、現在、2カ所の工事が急ピツ

チで進められています。どちらも「一時保育」「延長保育」「障害児保育」「低年齢児受け入れ」等の保育サービス・子育て支援を充実させることになっています。また、どちらも幹線道路に面していることから、送迎バスの効率的な運行によるハイ利便性が得られる、サービスの整った施設が期待されています。

私としては、保育サービスの低下の無いう注視が必要と考えています。



急ピツチで進められる保育所の工事

市政だより



市政だより



横浜開港150周年の様々なイベント

市民性を最大限活かし市のステージアップにつなげる

松本 敏 横浜市議会（ソフト支部）

今年は横浜開港150周年です。安政6年（1859年）の開港以来、横浜は我国の情報発信の窓口として世界と結ばれた都市であり、様々な外国の文化、技術、物を取り入れ、日本の近代化を進める国際都市として発展してきました。今後も進取の気風と開放性に富んだ市民性を最大限に活かしながら、大型国際コンベンションを積極的に誘致・開催し、ステージアップにつなげていきます。

5月31日には宮本重門さん演出の記

念式典があり、4月末から世界卓球選手権横浜大会、8月22日から横浜国際トライアスロン大会が開催されます。また、市民力（はまっ子パワー）を内外に発信する芸術、環境、福祉活動などのイベントを展開します。例えば、クラシック・ヨコハマの開催、次世代に自然や環境を引き継ぐ150万本植樹活動、障害者スポーツ文化事業などです。

私はこれから、横浜の将来を担う国際性を持った人材、科学技術の発展を導く

人材を育てる仕組みづくりが重要だと考えています。皆さん、チャンスあふれるまち横浜にお越し下さい。



「家の鼻地区」再整備完成予想図

県北3港を統合して新たに「茨城港」に 国際競争力のある港湾を目指す

県政だより



佐々木忠男 茨城県議会議員（水戸支部）

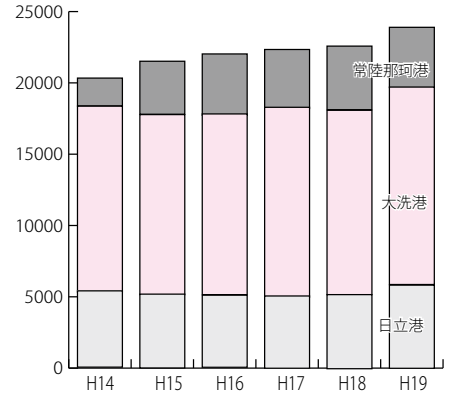
茨城県の重要港湾である県北3港（日立港・常陸那珂港・大洗港）が統合して、新たに「茨城港」としてスタートしました。

この目的は、港湾の規模拡大と知名度向上によるブランド力の強化、スケールメリットを活かした効率的な港湾運営、ポートセールスの一元化などを図り、世界に通用する港湾への発展を目指すことにあります。また、この背景には、北関東自動車道の全線開通（H23年度）や茨城空港の開港（H22年3月予定）を間近に控え、茨城県が陸・海・空の物流ネットワークの拠点として可能性があることが挙げられます。

先の定例県議会で関連する条例の一部改正を可決し、今後一元化された新港湾計画が策定される予定です。茨城港（3港合算）の年間取扱貨物量は右のグラフの通り年々増加しており、平成18年全国港湾取扱貨物量ランキングでは、全国128重要港湾中第39位となり静岡県清水港と肩を並べる規模となりました。

今後県に対して、港湾機能を高めながら使い勝手のよい国際競争力のある港湾を目指した戦略と後背地への企業立地など県北地域の活性化に向けた施策を求めています。

県北3港年間取扱貨物量推移



日立グループ議員団
幹事長
山口 金光
秦野市議会（神奈川支部）

政権交代で新たな国づくりを

拡大し、日本経済にも深刻な打撃を与えるなど金融・経済問題に翻弄された一年となりました。

また、社会的には、中国産毒入りギョウザ事件など食の安全に関わる問題をはじめ市街地における無差別連続殺人事件や振り込め詐欺事件、岩手宮城内陸地震ほか相次ぐ地震災害の発生など国民生活の安心・安全を著しく脅かす出来事が多発した一年でもありました。

福田総理の突然の辞任で誕生した麻生政権は、解散総選挙を先送りしただけでなく、山積する政治課題に加え「百年に一度の金融危機」と言われる非常事態にも拘らず、切迫感や終始一貫性のない国民不在の政治を続けようとしています。私たちは、これを断固として許さず、来る総選挙では何としても政権交代を実現せねばなりません。

日本の政治を変え、国民本位の新たな国づくりへの第一歩を踏み出すために、「大島章宏」並びに組織内議員の必勝と各選挙区での完全勝利に向けて皆さまの力強いご支援とご協力をよろしくお願い致します。

■様々な課題を残した2008年

明けましておめでとうございます。皆さまの益々のご健勝とご活躍をお祈り申し上げますとともに、本年も日立グループ議員団へのご支援とご協力をどうぞよろしくお願い致します。さて、昨年は、サブプライムローン問題に端を発した米国発の金融不安が全世界を巻き込んだ経済危機に波及・

■何としても政権交代を実現

様々な課題を抱えたまま迎えた新年ですが、我が国そして国民の将来を占う上で今年は極めて重要な一年になると考えています。

公認候補紹介

3月投票予定
北茨城市議会



西野 英夫
現/民主党（日立）

3月投票予定
静岡市議会



田中 敬五
現/無所属（日立A P）

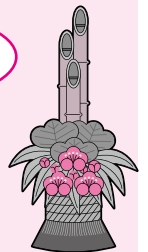
4月投票予定
茂原市議会



関 好治
現/無所属（日立D P）

お正月の
豆知識

門松
かどまつ



12月中旬から28日まで立て、1月7日に外します。お正月、家の入口に飾る松のことで、年神様が降りて来る目印「依代（よりしろ）」の役割を果たしています。玄関に向かって左を「雄松」、右を「雌松」と呼びます。門松が飾られている期間を「松の内」と呼びます。

議員団
39名

謹賀新年

暮らしやすい社会のため全力を尽くします

新年明けましておめでとうございます。私たち日立グループ議員団は、今年も「まじめに働くものが報われる公正な社会」の実現を目指し、課題の解決に取り組めます。本年もご支援とご指導をよろしくお願いいたします。



会長

衆議院 (日立支部)

大畠 章宏

西部地協

西部地協幹事



武居 宏明
下松市議会 (笠戸支部)



内山 吉治
下松市議会 (笠戸支部)



田淵 秀喜
安来市議会 (日立金属安来)



中村 健二
安来市議会 (日立金属安来)

東海地協

幹事長・東海地協幹事



山口 金光
秦野市議会 (神奈川支部)



松本 敏
横浜市議会 (ソフト支部)

中部地協

中部地協幹事



田中 敬五
静岡市議会 (日立A.P.空調)



江下 伝明
大山崎町議会 (マクセル京都)



牧野 一吉
尾張旭市議会 (旭支部)



山崎 篤
沼津市議会 (A.E.パワー沼津)



菅 俊勝
島本町議会 (日立金属ネオマックス)

東京地協

会計監査



関 好治
茂原市議会 (日立DP)



帯包 文雄
習志野市議会 (産機システム)



渡辺 宏行
胎内市議会 (産機システム中条)



増山 利雄
栃木市議会 (日立A.P.栃木)



松本 貢市郎
熊谷市議会 (日立金属熊谷)



千葉 正弘
大平町議会 (日立A.P.栃木)



森田 稔
甲斐市議会 (ルネサス甲府)

茨城地協 (勝田ブロック)

茨城地協勝田ブロック幹事



三瓶 武
ひたちなか市議会 (水戸支部)



佐々木 忠男
茨城県議会 (水戸支部)



高崎 修一
ひたちなか市議会 (日立支部)



武藤 猛
ひたちなか市議会 (日立ハイテック)



牧野 米春
ひたちなか市議会 (日立工機)



西野 宮照男
ひたちなか市議会 (佐和支部)



和田 正美
かすみがうら市議会 (日立建機土浦)



深谷 寿一
ひたちなか市議会 (ルネサス那珂)

茨城地協 (日立ブロック)

茨城地協日立ブロック幹事



青木 俊一
日立市議会 (日立支部)



今 一男
茨城県議会 (国分支部)



石野 正美
日立市議会 (日立支部)



長谷川 修平
茨城県議会 (日立支部)



大庭 弘美
日立市議会 (日立電線日高)



伊藤 健也
日立市議会 (日立A.P.多賀)



西川 光世
日立市議会 (日研分会)



齋藤 英彰
日立市議会 (大みか支部)



越智 辰哉
東海村議会 (日立支部)



西野 英夫
北茨城市議会 (日立支部)



椎名 敦史
日立市議会 (HES)



村田 悦雄
日立市議会 (日立化成山崎)

会計監査